

(西暦) 2026 年 4 月 16 日

脚長不等の治療のため当院に入院・通院されていた患者さんの 診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 整形外科 職名 部長
氏名 小林大介

実務責任者 所属 整形外科 職名 医長
氏名 北村仁美
連絡先電話番号 078-945-7300

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、整形外科 北村(078-945-7300)までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦 2000 年 1 月 1 日より 2025 年 12 月 31 日までの間に、18 歳未満で整形外科にて脚長不等の治療のため入院し、創外固定を使用した下腿骨延長術を受けた方。ただし、足関節外反に直接影響する既往手術や外傷歴のある方、重度神経筋疾患等を罹患中の方は除きます。

2 研究課題名

小児下腿骨延長術後に発生する腓骨偽関節が足関節外反に及ぼす影響に関する後ろ向きコホート研究

3 研究実施機関 整形外科

4 本研究の意義、目的、方法

脚長不等に対する治療法のひとつとして、創外固定を用いた骨延長術があり、当施設でもこの方法で治療をしています。下腿骨延長術では脛骨および腓骨で骨切りを行いますが、術後腓骨がうまく癒合しないことで将来的に足関節の外反変形をきたすリスクがあると知られています。本研究では、当院で下腿骨延長術をうけられた方の腓骨癒合率と足関節の外反変形の関連を調べ、今後の手術方法の工夫に生かしたいと考えています。

5 協力をお願いする内容

診療録の閲覧、画像データの閲覧および測定と解析

6 本研究の実施期間

倫理委員会審査承認後～2030年12月31日（予定）

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に【または倫理委員会に承認された破棄時点で】完全に抹消します。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

兵庫県立こども病院 整形外科 北村仁美

住所 神戸市中央区港島南町1-6-7

電話番号 078-945-7300

対応可能時間帯：平日9時～17時

以上